

事業(変更)計画書

事業の名称	〇〇地域の魅力づくり事業
ふりがな	〇〇クリーンあつぱたい はりま きよし
応募団体名	〇〇クリーンアップ隊 (代表者: 播磨 清)
事業の実施期間	令和6年 4月 1日(月) ~ 令和7年 2月14日(金)
事業の対象区域 <small>※該当する項目に〇をご記入ください。</small>	①東播磨全域 ②市町単位(明石市・ <u>加古川市</u> ・高砂市・稲美町・ <u>播磨町</u>) ③それ以外()

1 事業の継続状況 (いずれかに〇を記入してください。)						
新規事業	従来から実施している事業(事業の開始年度: 平成30年度~)					
2 東播磨地域づくり活動応援事業への採択状況 (いずれかに〇を記入し、実績ありの場合は表にも記入してください。)						
採択実績なし	同じ実施形態(手法)の事業にて、 過去に2回以下の採択実績あり					
	<table border="1"><thead><tr><th>採択年度</th><th>事業名</th></tr></thead><tbody><tr><td>令和5年度</td><td>〇〇地域の魅力づくり事業</td></tr><tr><td>年度</td><td></td></tr></tbody></table>	採択年度	事業名	令和5年度	〇〇地域の魅力づくり事業	年度
採択年度	事業名					
令和5年度	〇〇地域の魅力づくり事業					
年度						
3 地域の現状と課題 (事業計画のきっかけとなった課題をご記載ください。)						
〇〇は、古くより地域の子どもたちにとって、交流の場や自然との共生を学ぶ場として重要な役割を果たしてきた。しかし近年、周辺環境の変化やマナーの低下等により、自然景観が損なわれつつある。 また、自分たちが住む地域への興味関心も低下しており、清掃活動等への子どもたちの参加が年々減少している。						
4 事業の目的 (地域の現状と課題を踏まえ、事業を行う目的を記載してください。)						
子どもたちが自然の大切さを学ぶ場を設けることで環境保護への意識を高め、若い世代の地域活動への参加を促す。 また、〇〇周辺の清掃活動に地域ぐるみで取り組み、地域への愛着を高め、世代間交流を促進する。						
5 東播磨地域ビジョン2050の取り組みの方向性 <small>※地域ビジョンの実現に向けた5つの方向性のうち、該当するものを記入</small>	6 SDGsの目標番号 <small>※SDGsの17の目標のうち、特に取り組む目標番号を記入</small>					
5	15					
7 事業形態・内容 (実施する事業の事業形態を①~⑨から選択して記入し、具体的な内容を記載してください。)						
①講演会 ②研修会 ③展示会 ④演奏会 ⑤アース出店イベント ⑥ワークショップ ⑦交流会 ⑧広報物の発行 ⑨情報発信						
事業形態	具体的な内容					
②	〇〇に生息している生き物や植物などについて学び、清掃活動の必要性を共有するための体験学習会を計3回実施する。					
⑦	清掃活動を月1回程度実施する。清掃活動の前に、地域の高齢者が〇〇にまつわる昔話を語る場を設け、地域文化の継承と世代間交流を図る。					
⑧	〇〇の魅力を他の地域にも広くPRするために、地域住民話し合いのうえで「〇〇マップ」を作成し、他地域との交流の際に情報発信を行う。					

(別紙1-2)

8 事業計画

事業計画の実施段階から事後の反省会までの日程、事業内容、参加人数・スタッフ数などを時系列で記載してください。

月 日	場 所	事業内容	参加者数	スタッフ数
4月中旬	〇〇公民館	第1回 クリーンアップ隊会議		10
4月22日	〇〇	清掃活動・世代間交流会	20	5
5月20日	〇〇	清掃活動・世代間交流会	20	5
6月17日	〇〇	清掃活動・世代間交流会	20	5
6月24日	〇〇 ・〇〇公民館	第1回 体験学習会	50	10
7月22日	〇〇	清掃活動・世代間交流会 (◇◇地域との合同開催)	40	5
8月19日	〇〇	清掃活動・世代間交流会 (◇◇地域との合同開催)	40	5
9月16日	〇〇	清掃活動・世代間交流会 (◇◇地域との合同開催)	40	5
9月30日	〇〇 ・〇〇公民館	第2回 体験学習会	50	10
10月5日	〇〇公民館	「〇〇マップ」編集会議	10	10
10月12日	〇〇公民館	「〇〇マップ」編集会議	10	10
10月19日	〇〇公民館	「〇〇マップ」編集会議	10	10
10月21日	〇〇	清掃活動・世代間交流会 (◇◇地域との合同開催)	40	5
11月9日	〇〇公民館	「〇〇マップ」配布開始		10
11月18日	〇〇	清掃活動・世代間交流会	20	5
11月25日	〇〇 ・〇〇公民館	第3回 体験学習会	50	10
12月16日	〇〇	清掃活動・世代間交流会	20	5
令和7年				
1月20日	〇〇	清掃活動・世代間交流会	20	5
2月14日	〇〇	清掃活動・世代間交流会	20	5
延べ人数			480	135
実人数			100	10

9 事業の効果 (事業を通して期待される効果・成果を記載してください。)

- ・地域が一体となって取り組みを行うことにより、子どもから高齢者まで〇〇地域に対する認識を共有できるとともに、世代間交流の促進にもつながる。
- ・「〇〇マップ」を近隣の小中学校に掲示することで、参加していない子どもたちにも、〇〇の生態系や環境保全活動を知ってもらえる。
- ・子どもたちが参加することで子育て世代への認知も拡がり、クリーンアップ隊の活動を次世代へと伝えることにも繋がる。

10 次年度以降の目標・計画について (今後の事業展開や自主財源確保の取組等、具体的に記載してください。)

体験学習会と清掃活動・交流会は次年度以降も引き続き実施する。体験学習会の有料化も検討し、自主財源確保に取り組む。

11 アピールしたい点 (事業の独自性や創意工夫した点、新たな取組など、アピールしたいことを記載してください。)

平成30年度から実施している当事業ですが、今年度は「〇〇の生態系学習」と「〇〇マップの活用」について工夫を加え、重点的に取り組みます。毎月実施する清掃活動でも〇〇の生き物や植生を観察し、学習会では標本展示をして、講師の方から詳しく学ぶ場を設けます。
また、昨年度より〇〇小学校や〇〇まちづくり協議会にもご協力いただき、参加者の拡充を図ってきましたが、今年度は〇〇マップの配布や掲示を行うことで、参加しない人にも地域の自然や生態系、そしてそれを保全するための活動を知ってもらえるようにしていきます。

(別紙2)

収支(変更)予算書

1 収入の部

(単位;円)

科目		金額	備考
東播磨地域づくり活動応援事業補助金		200,000	応募する補助金額を記入(万円単位)
自主財源	自己負担金(会費等)	10,000	団体繰越金より支出
	他団体負担金	30,000	団体名: ○○町内会 15,000円 ○○まちづくり協議会 15,000円
	参加料		
	広告収入		
	寄付金		
	自主財源 計	40,000	
合計		240,000	

※ 市町等から補助を受けている事業は、当補助事業を受けられません。

2 支出の部

(単位;円)

科目	金額	積算内訳	事務局記入欄	
			対象経費	対象外経費
講師等謝金	90,000	学習会講師 @30,000×3回		
講師等旅費	6,000	JROO駅~OO駅 @1,000円×2×3回		
印刷代(チラシ・ポスターなど)	100,000	OO山マップ500部、学習会チラシ		
郵便代				
運搬費				
使用料(会場使用料)	12,000	OO公民館 @1,500円×8回		
委託料	30,000	委託先: OO株式会社 委託内容: 学習会用テントレンタル 3回分		
材料費				
消耗品費	2,000	清掃用軍手		
合計	240,000			

※ 太枠内の「対象外経費」の欄は、事務局が記入しますので、何も記入しないでください。

※ 収入の部と支出の部の合計は必ず一致させてください。

3 補助金額が審査会で減額となった場合についての確認

① 応募した内容の実施可否について

ア 金額に関わらず採択されたら実施する。 イ 15万円未満に減額されたら実施しない。

② 補助金額が減額となった場合の対応を具体的に記入してください。

(例: 応募内容を損なわない範囲での経費削減、参加費の徴収、自己負担額の増額など)
団体繰越金からの支出額を増額して対応。